

SIGMA™



Kromek社の SIGMA™と他の一体型シンチレーター検出器との比較



代表的なアプリケーション分野

- 放射線安全
- 保健物理学
- 工業および医療
- 国土安全保障
- 研究所

kromek™
detect image identify

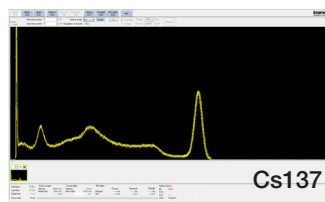
Kromek社の新世代シンチレーター製品をご紹介します

Kromek社の次世代シンチレーターは従来の光電子増倍管技術を最新式シリコン光電子増倍管 (SiPMs) で置き換えた製品です。このようなガンマ線検出器は検出量が最大32.8cm³まであり、コスト、サイズ、重量、消費電力、温度安定性において大きなメリットが得られるパッケージで提供されています。

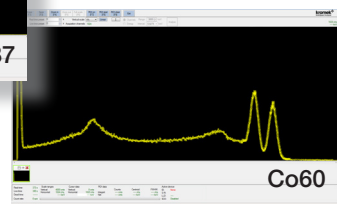
Kromek社のSIGMA™製品系列は既存のMultiSpect Analysis™ のプラットフォームに直接インターフェイス接続ができ、Kromek社のCZT検出器のユーザーが現在享受している分析メリットすべてをご利用いただけます。

CZT技術と同様に、kromek社の SIGMAプローブがRayMon™ のプラットフォームにおいて使用できるようになると、ユーザーは検出ニーズに応じて、検索と詳細な分析間のシームレスな切り替えができます。

食品の定量分析および廃止措置の分析において、SIGMA™技術のプラットフォームを利用した他の製品が続いて提供される予定です。



ガンマ線シンチレーターの現在のオプション



Model	Case size (mm)	Crystal size (mm)	Volume cm ³	Resolution (%@Cs137)	Weight (g)
SIGMA50	35x35x130	25.4x25.4x51	32.8	<7.2	315
SIGMA25	35x35x105	25.4x25.4x25.4	16.4	<7.2	215

USB powered 250 mW

仕様

検出器	SIGMA50 1" x 1" x 2" CsI(Tl) Detector SIGMA25 1" x 1" x 1" CsI(Tl) Detector
エネルギー範囲	50 keV – 2 MeV
最大計数	5,000 cps
エネルギー分解能	< 7.2 % FWHM @ 662 keV (21°C operation)
チャンネル数	4096 (12 bit)
消費電力	250 mW
寸法	SIGMA50 34.5 mm x 34.5 mm x 130 mm SIGMA25 34.5 mm x 34.5 mm x 105 mm
保Weight	SIGMA50 315g SIGMA25 215g
使用温度	-10° to 40°C



Nuclear
detection



Medical
imaging



Security
screening

detect image identify